



持つて生まれたものを深くきぐつて
強く引き出す人（目指す人間像より）



青森県立弘前高等学校
Aomori Prefectural Hirosaki High School

令和8年度 学校案内



教 育 目 標

自 学 自 習 規 律 ある 自 由 体 力 の 増 進

本校は令和5年度に創立百四十年を迎えた、歴史と伝統を誇る県下屈指の進学校です。

「文武両道」のもと、「持って生まれたものを深くさぐって強く引き出す人」を目指す人間像として掲げています。

本校での3年間は「知」を磨くことはもちろんですが、同時に「徳」「体」の充実を図る時期です。授業や学校行事、部活動などは「知」「徳」「体」の力を育み、生徒一人一人が背骨のしっかりとした自己確立や自己実現を目指すためのものです。それは高村光太郎が詩のなかで書いているように、自ずと「天からうけたものを天にむくいる人」になることでもあるのです。

また、郷土の生んだ明治期の偉大な言論人陸羯南の「名山出名士 此語久相傳 試問巖城下 誰人天下賢」の詩を大切にし、この言葉を自らに問い答えを見だし行動する人になるよう願っています。このような校風のなかで学んだ卒業生は、今日様々な分野で日本のみならず世界を舞台に活躍しています。



書家 金子大蔵 書

令和8年度教育課程

各教科・科目	標準 単位	令和8年度生	令和7年度生		令和6年度生	
		第1学年	第2学年		第3学年	
			文類型	理類型	文類型	理類型
国語	現代の国語	2	2			
	言語文化	2	3			
	論理国語	4		2	2	2
	文学国語	4		1	1	
	古典探究	4		3	3	2
地理歴史	地理総合	2	2	2		
	地理探究	3	3		3	4
	歴史総合	2	2	3	3	4
	日本史探究	3	3		3	4
	世界史探究	3	3		3	4
公民	公 共	2	2			
	倫 理	2			4	5
	政治・経済	2			4	5
	倫理探究				1	5
	政治・経済探究				1	
数学	数 学 I	3	3			
	数 学 II	4	1	4	4	3
	数 学 III	3			1	5
	数 学 A	2	2			
	数 学 B	2		1	1	2
理科	数 学 C	2		1	1	1
	物 理 基 礎	2	2			
	物 理	4		2		4
	化 学 基 礎	2	2			
	化 学	4		2	2	5
	生 物 基 礎	2	2			
	生 物	4		2		4
	理科基礎探究		1			
保健体育	生物基礎探究				2	
	化学基礎探究				2	
	体 育	7~8	3	2	2	2
	保 健	2	1	1	1	
	音 楽 I	2	1	1	1	2
芸術	美 術 I	2	1	1	1	
	書 道 I	2	1	1	1	
	芸 術 探 究				2	
	英語コミュニケーションI	3	4			
外国語	英語コミュニケーションII	4		4	4	
	英語コミュニケーションIII	4				4
	論 理・表 現 I	2	2			
	論 理・表 現 II	2		2	2	
	論 理・表 現 III	2				2
家庭	家 庭 基 礎	2	2			
情報	情 報 I	2		2	2	
総合的な探究の時間			1	1	1	1
科目単位合計			33	33	33	33
特活 ホームルーム活動			35	35	35	35

備考：「政治・経済探究」、「倫理探究」、「理科基礎探究」、「生物基礎探究」、「化学基礎探究」及び「芸術探究」は学校設定科目である。

4月・入学式

5月

6月・高総体
校内総体

・進路講話
・教養講座

7月・弘高祭
夏季休業

8月

9月・運動会



進路状況

●令和8年3月卒業生(223名)進路状況

進路		合格者数	進学者数
		計	計
進 学	国立大学	146	137
	公立大学	15	12
	私立大学	102	34
	計	263	183
	その他	0	0
計		263	183
就職		1	1
その他		—	39
卒業生総数			223

●令和8年度大学入試 主な大学合格者数

国公立大学			
	現役	過年度	
北海道大	2	2	
北教大岩見沢	1		
北教大函館	1		
弘前大	64	7	
岩手大	3	1	
東北大	22	4	
宮城教育大	3	1	
秋田大	2		
山形大	4		
福島大	4		
茨城大	3		
筑波大	4		
宇都宮大	3		
群馬大		1	
埼玉大	3	1	
千葉大	1	3	
電気通信大		1	
東京大	2	1	
東京外国語大	1	1	
東京学芸大	1		
東京科学大	1		
東京農工大		1	
横浜国立大	2		
新潟大	6	1	
金沢大	2		
信州大	3		
静岡大	2		
名古屋大	1		
京都大	1	1	
大阪大	2	3	
神戸大	1		
岡山大		1	
高知大	1		
九州大		1	

私立大学			
	現役	過年度	
はこだて未来大	1		
青森県立保健大	1		
青森公立大	1		
岩手県立大	1		
宮城大	1		
高崎経済大	2		
東京都立大	2		
新潟県立大	1		
都留文科大	1		
長野県立大	1		
静岡県立大	1		
愛知県立芸大	1		
広島市立大	1		

私立大学			
	現役	過年度	
東北医薬大	1		
学習院大	1		
青山学院大		1	
慶応大		2	
国際基督教大	1		
駒澤大	1	2	
中央大	7	4	
東海大	1		
東京農大	3		
東京理大	4	4	
日本大	4		
法政大	2	6	
明治大	3	2	
立教大	1		
早稲田大	3	2	
同志社大	1	4	
立命館大	1	3	

部活動

「文武両道」をモットーにする弘前高校には、体育系・文化系とも数多くの部活動があり、活発な活動が行われています。令和7年度は、ソフトテニス部・ボウリング部・囲碁部・将棋部・放送局が全国大会に進むなど、運動部・文化部共に県内外において、めざましい活躍がありました。

体育系

- 硬式野球
- 軟式野球
- サッカー
- バレーボール
- バドミントン
- 空手道
- 水泳
- テニス
- ソフトテニス
- バスケットボール
- ボウリング
- 陸上競技
- 卓球
- 剣道
- 柔道
- 弓道



●弓道部

文化系

- 茶道
- 文芸
- JRC
- 囲碁
- 美術
- 合唱
- 軽音楽
- 将棋
- 写真
- 演劇
- 書道
- 吹奏楽
- 自然科学
- ダンス
- 放送



●第29回東北高校放送コンテスト秋田大会
アナウンス部門

同好会・校内団体

- 百科クラブ
- ホームメイド
- メディアクリエイト
- イングリッシュクラブ
- 競技科学クラブ
- 離子會



伝統行事 弘高ねぷた

毎年7月に行われる「弘高祭」。その中でも最も注目を集めるのが「弘高ねぷた」です。2週間弱で作上げたねぷたは、弘高祭初日に運行されます。「弘高ねぷた」を作りたいから弘高に入学したという生徒も多く、1年のうちで最も熱く燃え上がる行事でもあります。メインストリートを練り歩く生徒たちのエネルギッシュな表情は、正に「弘高魂」そのものです。



学校施設紹介

図書室や図書ホール・進路ホールをはじめとした自学自習が可能なスペースを十分に備えており、必要に

応じて教員へ学習内容について質問や面談などを行えるスペース、食堂が併設された宿泊合宿が可能な施設「北斗館」、充実したトレーニング機材が揃うトレーニング室など、主体的に自分を高め、進路達成を目指す生徒の意欲に対応することができる環境があります。また、令和6年度から文部科学省の「高等学校DX加速化推進事業」採択校に認定され、ハイスペックPCや3Dプリンタ等を導入し、デジタル人材育成への取り組みを進めております。



図書室



図書ホール



進路ホール



食堂 (北斗館)



マルチメディア室内ハイスペックPC



トレーニング室



沿革

- 明治17年 青森県中学校と称し青森市新町に創立 開校式挙行
- 19年 青森県尋常中学校と改称
- 22年 本校舎を弘前市元寺町に移転
- 26年 弘前市新町に新校舎竣工・移転
- 28年 青森県第二尋常中学校と改称
- 32年 青森県第二中学校と改称
- 34年 青森県立第二中学校と改称
- 41年 皇太子殿下御来校
- 42年 青森県立弘前中学校と改称
- 昭和8年 創立50年記念として財団法人弘前中学校奨学会を創立
- 23年 青森県立弘前高等学校と改称
- 生徒定員1,200名
- 鏡ヶ丘同窓会を創立
- 25年 女子生徒初めて入学
- 28年 創立70年記念式典挙行
- 33年 旧本館移転改築工事により鏡ヶ丘記念館竣工
- 34年 新校舎落成記念式典挙行
- 38年 創立80年記念式典挙行
- 41年 第三体育館竣工
- 48年 弘高会館竣工
- 50年 創立90年記念式典挙行
- 55年 野球会館完成
- 58年 校舎増改築落成記念式典挙行
- 運動場整備工事完成
- 柔剣道場(鷹図館)竣工
- 創立100年記念事業として空手・卓球場(百鍊館)竣工
- 同じく旧弘中校歌刻字の歌碑建立
- 創立100年記念式典挙行
- 創立100年記念事業として弓道場(三矢館)竣工
- 平成5年 鏡ヶ丘記念館県重宝に指定
- 7年 創立110年記念式典挙行
- 12年 第一体育館改築
- 15年 管理棟改築修繕式及び落成記念式典挙行
- 16年 創立120年記念事業として生徒会館(北斗館)竣工
- 20年 普通教室棟(東側)大規模改修
- 24年 特別教室棟(東側)大規模改修
- 25年 創立130年記念事業として倉庫竣工
- 28年 暖房設備改修工事竣工
- 29年 第二体育館改修
- 令和4年 管理室及び普通教室棟冷房設備設置工事
- 5年 生徒会館(北斗館)改修
- 創立140年記念式典挙行10月7日



目指す人間像について

出典は、高村光太郎の詩「少年に与う」

えらい人や名高い人になろうと決してするな
持って生まれたものを深くさぐって

強く引き出す人になるんだ

天からうけたものを天にむくいる人になるんだ

それが自然と此の世の役に立つ (抜粋)



青森県立弘前高等学校

〒036-8558 青森県弘前市新寺町1番地1

TEL 0172-32-0251・32-0252

FAX 0172-32-3227

公式ホームページ

<https://www.hirosaki-h.asn.ed.jp/>

